

平成28年度 ノットホーム防災訓練実施報告

報告者 米田 正人

1. 期日 : 平成28年8月22日(月)

① 避難訓練 10:00~10:20

② 消火体験 11:00~11:30

2. 参加者

ノットホーム:	利用者避難者	25名	残留	3名	入院1名
	職員避難者	12名	残留	0名	
	合計	37名			

タイム(3分59秒)

3. 内容

- ① 昼間出火想定(10:00)とする
(出火場所は、ノットホーム2ユニット洗濯室)
- ② 緊急時における初期消火の的確な判断と非難・誘導に重点を置く。
- ③ 消火器を扱った事がない職員は消火体験を行い、消火器の使い方を理解する。

消火器訓練参加者 ノットホーム 3名

4. 反省内容

(別紙内容)

* 防災訓練反省

1. 米田部長より

- ① 居室以外の部屋の避難誘導確認の際のしるしが明確でなかった。(居室は表札を外

す。)

- ② 避難誘導を行う際に、火元から近い居室から入居者の確認をし、避難誘導を行うべきであったが、職員の配置されているユニットの、入居者の誘導を行っていた。
- ③ サイレンが続いたため、指示・連絡が十分に伝わっていなかった。
- ④ リデルホームから応援者が来たが、指示が出来ず応援者の初動が遅れた。
- ⑤ リーダーは、全体の避難状況を確認しながら、職員に指示を行うべきであったが、出来ていなかった。

2. 吉井施設長より

- ① 今後、消火栓を使うような訓練をするように。
- ② 火災報知器発報後、サイレンが止まらず、放送が聞こえづらかった。また、緊急通報装置を押したが通報が消防署に行くまで3～4分程度の時間がかかってしまった。(今後業者に確認)
- ③ 前回より、スムーズに避難誘導できていた。